

Hospital 救急診療のお知らせ

受診の際は、必ず事前に電話で症状を伝えてください

急病のときは

● **小児救急電話相談** (短縮ダイヤル#8000 か ☎524-7856)
臨床経験のある小児科医師や看護師が対応

相談日時 平日、土曜日(18:00~翌8:00)
日曜日、祝日、年末年始(9:00~翌8:00)

● **こどもの救急** <http://www.kodomo-qq.jp/>
診療時間外の受診について、判断の目安を提供



● **医療ネット滋賀** <http://www.shiga.iryu-navi.jp/>
診療が受けられる医療機関を24時間お知らせ
電話自動音声案内(☎553-3799)



日曜・祝日の急診

湖南広域休日急病診療所(栗東市、済生会滋賀県病院前)
(☎551-1599、FAX551-1600)

この診療所は、翌日まで診療が待てない急病患者に、応急的な診療を行います。薬は原則1日分かつ休日分のみ処方します。



診療日時 日曜日、祝日、年末年始(12/29~1/3)
(10:00~22:00 ※受付は9:30~21:30)

診療科目 主に内科・小児科

休日・夜間の薬に関するお困りごと

問 一般社団法人びわこ薬剤師会(大路二、キラリエ草津4階) ☎598-5291、FAX598-5292

夜間・休日の急診(重症患者を診療する医療機関)

入院などが必要な重症患者を診療する医療機関です。
二次小児救急の診療は済生会滋賀県病院です。

4月二次救急(内科・外科系) 5月二次救急(内科・外科系)

日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	
						1 淡	1 淡	2 県	3 守	4 淡	5 守	6 淡		
2 済	3 県	4 済	5 守	6 淡	7 淡	8 済	7 済	8 野	9 済	10 守	11 淡	12 近	13 淡	
9 淡	10 野	11 済	12 守	13 淡	14 県	15 済	14 済	15 県	16 済	17 守	18 淡	19 済	20 淡	
16 淡	17 県	18 済	19 守	20 淡	21 済	22 済	21 淡	22 野	23 済	24 守	25 淡	26 近	27 済	
23 済	24 野	25 済	26 守	27 淡	28 淡	29 済	28 済	29 県	30 済	31 守				
30 淡														

問い合わせ(当番病院)

淡	淡海医療センター(☎563-8866)	守	済生会守山市民病院(☎582-5151)
済	済生会滋賀県病院(☎552-1221)	野	市立野洲病院(☎587-1332)
近	近江草津徳洲会病院(☎567-3610)	県	県立総合病院(☎582-5031)

診療時間 土・日曜日、祝日、年末年始(9:00~翌9:00)
平日(18:00~翌9:00)

4種混合ワクチン・3種混合ワクチン、不活化ポリオワクチンについて



接種対象年齢が生後3カ月から生後2カ月に変更になりました。

対 ● 4種混合ワクチン・3種混合ワクチン
生後2カ月~7歳6カ月になる1日前

● 不活化ポリオワクチン
生後2カ月~7歳6カ月になる1日前

他 ● 親子(母子)健康手帳を必ず持参してください

● 草津市・栗東市・守山市・野洲市の実施医療機関以外で接種を希望する場合は、手続きが必要です。接種間隔など、詳しくは、市ホームページをご確認ください

問 健康増進課(2階) ☎561-2323、FAX561-0180



高齢者肺炎球菌予防接種



高齢者に多い肺炎の発病や重症化を予防する予防接種です。医療機関によって、実施の最終日は異なります。

対 ● 令和5年度に65、70、75、80、85、90、95、100歳になる人
● 令和5年度に60~65歳未満で、心臓、腎臓、呼吸器機能に、自己の身の日常生活行動が極度に制限される程度の障害を有する人、または、ヒト免疫不全ウイルスにより免疫機能に日常生活はほとんど不可能な程度の障害を有する人
※過去に一度でも接種された人は対象外です
¥2,600円

予防接種料が免除になる人はこちら

対 上記の対象者のうち、生活保護世帯、市民税非課税世帯の人
他 ● 申請には本人確認書類が必要です(顔写真の無いものは2点)。郵送の場合は、本人確認書類のコピーを同封してください
● 代理人が申請する場合は、ご連絡ください
申 接種1週間前まで(最終受付は来年3月22日(金)(必着))に担当課へ
※接種後の申請はできません

問 健康増進課(2階) ☎561-2323、FAX561-0180

子宮頸がん予防(HPV)ワクチンの9価定期接種について



子宮頸がん予防接種では、サーバリックス(2価HPVワクチン)、ガーダシル(4価HPVワクチン)の2種類のHPVワクチンを使用していますが、4月1日(土)から、新たにシルガード9(9価HPVワクチン)を追加し、実施医療機関で費用負担なく個別接種を実施します。

対 ● 定期接種対象者 平成19年4月2日~平成24年4月1日生まれの女性
● キャッチアップ接種対象者 平成9年4月2日~平成19年4月1日生まれの女性

他 ● 親子(母子)健康手帳を必ず持参してください
● 草津市・栗東市・守山市・野洲市の実施医療機関以外で接種を希望する場合は、手続きが必要です。シルガード9の接種間隔など、詳しくは、市ホームページをご確認ください

問 健康増進課(2階) ☎561-2323、FAX561-0180



ハイ! 消費生活相談員です

問 消費生活センター(1階) ☎561-2353
相談時間 9:00~16:30 No.288

通信販売には気を付けて!!



テレビショッピングやインターネット、チラシや広告などを利用して、商品やサービスを購入する通信販売のトラブルが増えています。最近の傾向として、センサーで相談される内容のほとんどが通信販売でのトラブルです。

【事例1】
家族が人気歌手のコンサートに行くことになった。チケット1枚1万2千円のはずが、息子が転売サイトで購入し2枚で3万8千円だった。検索サイトの一番

上に表示されていたので正規サイトだと思ったようだ。
歌手の公式サイトには「転売サイトで購入したチケットと判明した場合は入場できない」と書かれていた。どうすればいいか。

【事例2】
マッチングアプリで日本在住の会社役員というイギリス人男性と知り合い、無料通話アプリで連絡を取っていた。彼から「二人の結婚後の資金を貯めるために」と暗号資産を購入・送金させられたが、その後連絡が取れなくなった。どうしたらいいか(国民生活センターのホームページ参照)。

事例①は、転売チケットでは入場できない可能性があります。チケットを購入する場合は公式の再販できるサービスを利用しましょう。

事例②は、マッチングアプリで男女共に最も遭遇するのが詐欺や投資系のトラブルです。恋愛感情を利用して「結婚」をほのめかし「結婚資金を貯める」「豊かな結婚生活を送る」などと言って投資に誘います。投資や送金を求められ、きつぱりと断りましょう。

電子機器の急速な普及に伴い、私たち消費者も情報を得るツールとして日常生活で使う機会が増えてきました。ネット上の情報だけを信用することなく、その情報が信用できるかどうかを慎重に判断することが大切です。契約する前やお金を払う前に、まずは消費生活センターへ相談しましょう。